

所有者名										1枚のうち		令和8年度										種類別明細書（全資産用・プレ申告用）										帳票識別コード		☒ 当初申告・ ☐ 修正申告	
償却 太郎										1枚目																						申告区分		☒ 一般処理・ ☐ 電算処理	
																																申告書等送付番号			
行番号	異動区分 (注1)	資産の種類 (注2)	物件番号	資 産 の 名 称 等	数 量	取得年月 (注3)			元日取得 (注4)	(イ)				耐用年数	(ロ)	(ハ)				※ 課税標準の特例		※ 課 税 標 準 額				増減事由 (注6)	摘 要								
						年号	年	月		十億	百万	千	円			十億	百万	千	円	率	コード	十億	百万	千	円										
1		1		看板	1	5	7	7				200	000	10											1										
2		1		店舗内装工事	1	5	7	7				2	500	000	15										1										
3		2		〇〇製造設備	1	5	7	7				3	000	000	10										1										
4		6		陳列ケース	1	5	7	7				200	000	6											1										
5		6		冷蔵庫	1	5	7	7				250	000	6											1										
6		6		ノートパソコン	1	5	7	10				150	000	4											1										
7		6		レジスター	1	5	7	7				200	000	5											2										
8																																			
9																																			
10																																			
11																																			
12																																			
13																																			
14																																			
15																																			
16																																			
17																																			
18																																			
小 計					7					6, 500, 000																									

注1 「異動区分」の欄は、1 増加、2 減少、3 訂正 のいずれかの数字をご記載ください。

注2 「資産の種類」の欄は、1 構築物 2 機械及び装置 3 船舶 4 航空機 5 車両及び運搬具 6 工具、器具及び備品 のいずれかの数字をご記載ください。

注3 「取得年月」の欄は、3 昭和 4 平成 5 令和 のいずれかの数字をご記載ください。

注4 「元日取得」の欄は、元日(1月1日)に取得した場合には1をご記載ください。

注5 「処理方式」が「一般処理」の場合、「異動区分」が2 減少の資産について、「(イ)取得価額」は減少後の「取得価額」((例)全部減少の場合は「0」が入ります)をご記載ください。

注6 「増減事由」の欄は、1 新品取得、2 中古品取得、3 売却、4 滅失、5 移動、6 その他 のいずれかの数字をご記載ください。